



地域包括支援センターからのお知らせ

問申 町地域包括支援センター
☎33-0270 養老町石畑523

第5回在宅医療町民公開講座のお知らせ

日時 3月21日(水) 14時~17時

会場 町民会館

参加費 無料(申込みは不要です。どなたでも参加できます。)

内容 第一部 映画上映『つ・む・ぐ~織人は風の道をゆく』

吉岡 敏朗 監督作品。

オートクチュールを手がける華やかな仕事を手放し、タイに渡った服飾デザイナー、さとう うさぶろう。病院の外科医を辞め、終末期の患者に寄り添う医療を始めた医師、船戸崇史。大手レコード会社との契約を解除し土と共に生きることを決意した歌手、Yae。3人の生き方を中心に「命」のあり方を考えるドキュメンタリー映画。

第二部 Yae&船戸崇史医師のトーク

第三部 Yaeライブ



Yae

『認知症家族のつとめ』のお知らせ

●対象者：認知症の人の家族・認知症の人を介護した経験のある人

日にち	時間	場所	内容	申込み等
4月5日(木)	13時30分~15時30分	町地域包括支援センター (町保健センター2階)	認知症の人の家族のための交流会です。「家族が認知症かもしれない。」「対応についての悩みを話せる仲間を作りたい。」など、日頃の悩みや思いを話しませんか。	3月30日(金)まで 参加費：無料

認知症情報

こんな時、どうしたらいいの? ~認知症の人への関わり方~

Q 箸などの使い方がわからず、食べ始めない時には…

A 認知症の人は、手足などの運動機能に異常がないのに、身につけた一連の動作を行う機能が低下することがあります。例えば、食事をしたいと思っても、箸などを使ってどうやって食べたらいいのかわからなくなり、箸をさかさまに持ったり、1本の箸で食べようとしたりすることがあります。対応方法としては、正しく持てるように直しましょう。正しく箸などが持てれば、長い間使ってきた経験から、自然と食べることができます。また、箸を持っている手を家族が支え、食べる動作を一緒に行うことで食べる動作を思い出し、できるようになるかもしれません。また、お箸が使いがらい場合には、フォークやスプーンなどを使ってみるのも良いですね。

町地域包括支援センターでは、認知症や介護の相談に応じています。いつでもご相談ください。

認知症カフェ 3月

☆3月4日(日) 10時~12時

☆3月16日(金) 14時~16時

☆3月18日(日) 9時30分~11時30分

3月の開催日は下記のとおりです。
内容など詳細は各事業所へお問い合わせください。

デイサービスこすもす花畑(有尾) ☎33-2137

船戸クリニック(船附) ☎36-0070

介護老人保健施設 養老の郷(押越) ☎33-0510



問 健康福祉課 ☎32-1105